

10.22 緊急セミナー開催のお知らせ

インバウンド観光ビッグバンと地方創生特区

～政府の特区提案募集は10月6日スタート、政策ツールをいかに活用するか～

訪日外国人客数は今年に入って大幅な増加を続け、1-7月ですでに1000万人を突破しました。異次元のビジネスチャンスが生まれると同時に、各地で宿泊施設・交通機関のキャパシティオーバー、外国語で対応できる人材の不足など、さまざまな課題が噴出しています。

「インバウンド観光ビッグバン」ともいべき異次元の状況に対応するため、政府でも、従来の観光行政の枠を超えた取組が始まっています。特に注目すべきは、「地方創生」の切り札として安倍内閣が進める地方創生特区(国家戦略特区)です。宿泊、輸送、入管、外国人就労などの領域で、特区で実験的に、全く新たな規制や制度インフラを導入する可能性が示されています。

異次元の状況に対応するには、新たな政策ツールをいち早く最大限に活用できるかどうかが鍵です。本セミナーでは、政策責任者や観光関連ビジネスのエキスパートをお招きし、公開情報だけでは読み取り切れない最新の政策情報と、それをビジネスに活用する具体的な可能性についてお伝えします。

特に、政府では10月に入って、地方創生特区の年内の区域指定に向け(政府は、現在すでに指定されている6か所の特区に加え、年内に追加的な指定を行う方針)、内閣府による提案募集が始まりました。特区を活用したインバウンド対応を検討されている(または、これから検討されようとする)自治体や事業者の皆様には、最新の政策情報やアイデアを得るための、またとない機会になるものと思います。

(注)現時点での特区:東京圏、関西圏、愛知県、沖縄県、福岡市、新潟市、仙台市、仙北市(秋田県)、養父市(兵庫県)

セミナー開催要項

【日時】 10月22日(木)

■ 第一部 16:30-18:00 公開セミナー

・登壇者

内閣府地方創生推進室次長 藤原豊氏

日本政策投資銀行常務執行役員 地下誠二氏

ジャパンショッピングツーリズム協会専務理事・事務局長 新津研一氏

株式会社グローバルパワー代表取締役 竹内幸一氏

政府・国家戦略特区ワーキンググループ委員 原英史氏 ほか

・内容

①講演「インバウンド観光を地方創生にどうつなげるか～日本版DMOというアプローチ」(地下氏) ②講演「地方創生特区をどう活用するか」(藤原氏) ③パネルディスカッション「インバウンド観光を巡る課題と解決の方策」

■ 第二部 18:15-20:00 懇親会

(立食/ドリンク・軽食付き。NPO法人万年野党「政策カフェ」共催)

【場所】 第一部 日比谷図書館小ホール(日比谷公園内)

第二部 ballo ballo 虎ノ門店(飯野ビル2F/千代田区内幸町2-1-1)

【料金】 5千円(第二部懇親会料金を含む)

【参加方法】 事前のお申込みが必要です(定員60名先着順)。

お名前、ご所属(企業・団体等)・お役職、ご連絡先(メールアドレスなど)を明記して、以下お問合せ先のメールアドレスあてご連絡ください。



仙北市で開催された国家戦略特区ワーキンググループ(ドローン実証飛行)の様子



テレビ東京「ガイアの夜明け」“お国柄”に商機あり! 訪日外国人の新たな攻略法”で紹介された竹内幸一氏



主催:株式会社特区ビジネスコンサルティング 協力:NPO法人万年野党

【お問い合わせ先】株式会社特区ビジネスコンサルティング <http://www.tokkubiz.com/>

電話/fax:03-6256-8490 Email:info@tokkubiz.com 担当:宇佐美、五島